

復習：始める

1. ビジョンを得る

次のことをしてこの神聖な業に関するビジョンを得ます：

- 教義を学ぶ。（箴言 29：18 および教義と聖約 69：3, 8 参照）
- 御霊を求める。
- 目標を設定する。
- 簡潔なプロジェクトを計画する。

教会歴史の目標とプロジェクト

教会歴史の目標について、地域の教会歴史アドバイザーと話します。あなたの国における教会歴史のプロジェクトについて長期の目標を話してもよいでしょう。幾つかのアイデアの例：

- 帰還宣教師をインタビューして、彼らの体験談を教会ウェブサイト（各国用のホームページ）や『リアホナ』に掲載して、他の人が伝道に出る励みとなるようにする。
- 人道支援のプロジェクトに携わった会員から口述による歴史記録を集める。
- ステーク書記の年次記録作成を支援する。



📌 教会歴史の業に関するビジョンを得るため、また御霊から導きを受けるために、あなたは何ができますか。


2. 訓練リソースを活用する

ガイド、フォーム類、および教会歴史のプロジェクトを行う方法に関する訓練はここから入手できます：lds.org/callings/church-history-adviser

📌 始めるために、これらのリソースをどのように使うことができますか。

3. プロジェクトを完了する


LDS.orgにあるリソースを活用して、教会歴史のプロジェクトを計画します。支援や助言が必要な場合は、地域の教会歴史アドバイザーと話してください。

 最初のプロジェクトを完了するために、どのリソースを活用しますか。必要なリソースをどこで見つけますか。

4. 振り返る

地域の教会歴史アドバイザーからプロジェクトについてフィードバックを得ます。そして自分の経験を振り返り、学んだことを記録します。

- プロジェクトでうまくいったのはどんなことですか。
- 次のプロジェクトをさらに良くするために何ができますか。

 プロジェクトを既に完了したなら、あなたはどんな知識や経験を得ましたか。どんなフィードバックを受けましたか。次のプロジェクトのために、どんな行動計画を立てますか。

末日聖徒
イエス・キリスト
教会